

平成29年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年8月3日
上場取引所 東

上場会社名 日精エー・エス・ビー機械株式会社
コード番号 6284 URL <http://www.nisseiasb.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 青木 大一
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理部長 (氏名) 大井 昌彦 TEL 0267-23-1560
四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第3四半期の連結業績（平成28年10月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第3四半期	19,108	△0.6	3,578	5.7	4,284	38.7	2,785	54.5
28年9月期第3四半期	19,226	2.1	3,384	23.7	3,087	△7.4	1,802	△8.8

(注) 包括利益 29年9月期第3四半期 4,469百万円 (—%) 28年9月期第3四半期 △82百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第3四半期	185.47	—
28年9月期第3四半期	120.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年9月期第3四半期	40,534	23,371	57.7
28年9月期	32,296	19,502	60.4

(参考) 自己資本 29年9月期第3四半期 23,371百万円 28年9月期 19,501百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	0.00	—	40.00	40.00
29年9月期	—	0.00	—	—	—
29年9月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年9月期の連結業績予想（平成28年10月1日～平成29年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	9.7	5,000	10.5	5,000	21.2	3,200	26.3	213.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年9月期3Q	15,348,720株	28年9月期	15,348,720株
② 期末自己株式数	29年9月期3Q	331,764株	28年9月期	331,735株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年9月期3Q	15,016,980株	28年9月期3Q	15,016,985株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本書に記載した業績予想数値等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は、様々な要因により異なる場合があります。業績予想等の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
3. 補足情報	9
受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成28年10月1日～平成29年6月30日、以下、当第3四半期又は当期間）におきましては、期中を通じて円安基調の為替環境が継続したことに加え、地域的な濃淡はあるものの、海外の主要市場では経済環境が持ち直し基調で推移し、当社製品への需要が高まるなど、当社を取り巻く経営環境は堅調に推移しました。

このような中、当社では、世界各地で開催された大型展示会に参加し、顧客需要の喚起と既存主力製品の拡販に注力するとともに、拡販を進めている大型機の販売活動に尽力しました。技術・生産面では、市場競争力を高めるため、新製品の開発と既存製品の技術改良に積極的に取り組むとともに、インド第3工場の建設推進、国内新工場の建設決定、生産体制の効率化など、生産能力の拡充に向けた施策を実施しました。

以上の結果、旺盛な需要を背景に販売活動を更に強化したことにより、当期間の受注高は、25,373百万円（前年同期比136.6%）と大幅に増加しました。当期間の売上高は、期首受注残高が低い水準であったこともあり、19,108百万円（同99.4%）と前年同期並みとなりました。なお、当期間末現在の受注残高については、13,921百万円（前年同期末比146.3%）と高い水準を維持しております。

製品別売上高状況

(単位：百万円)

	ストレッチブロー成形機	金型	付属機器	部品その他	合計
当第3四半期	10,946	5,017	1,032	2,111	19,108
前第3四半期	10,795	5,054	1,219	2,156	19,226
対前年同期比	101.4%	99.3%	84.6%	97.9%	99.4%

製品別の売上高状況につきましては、ストレッチブロー成形機が10,946百万円（前年同期比101.4%）、金型が5,017百万円（同99.3%）、付属機器が1,032百万円（同84.6%）、部品その他が2,111百万円（同97.9%）となりました。機種別では、主力製品のASB-70DPシリーズなどが減収になるとともに、PF24-8B型などのPFシリーズも前年同期の水準を下回りました。一方で、大型機ASB-150DPシリーズが大幅増収になりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

セグメント（地域）別売上高状況

(単位：百万円)

	米州	欧州	南・西アジア	東アジア	日本	合計
当第3四半期	5,644	3,487	6,498	1,617	1,859	19,108
前第3四半期	5,200	3,377	7,136	1,356	2,155	19,226
対前年同期比	108.5%	103.3%	91.1%	119.2%	86.3%	99.4%

① 米州

北米市場では堅調な市場環境を背景に増収になったことに加え、中南米市場でも前年同期を上回ったことにより、地域全体の売上高は5,644百万円（前年同期比108.5%）と増収となりました。セグメント利益は増収により、1,762百万円（同104.5%）と増益となりました。

② 欧州

ユーザーの設備投資意欲が堅調に推移するなど、好調な販売環境が継続し、地域全体の売上高は3,487百万円（前年同期比103.3%）、セグメント利益は、1,015百万円（同103.4%）と増収増益となりました。

③ 南・西アジア

シンガポール販売法人は回復基調で推移したものの、前年同期に販売を伸ばしたインド市場などで減収になったことにより、地域全体の売上高は6,498百万円（前年同期比91.1%）と減収となりました。セグメント利益も減収の影響により、1,278百万円（同92.9%）と減益となりました。

④ 東アジア

主要市場の中国で当社製品への需要が回復したことなどにより、地域全体の売上高は1,617百万円（前年同期比119.2%）と大幅増収となりました。セグメント利益も増収の影響により、415百万円（同121.3%）と大幅増益となりました。

⑤ 日本

前年同期に計上した大型案件がなくなったことにより、当期の売上高は1,859百万円（前年同期比86.3%）と減収となりました。セグメント利益は、減収の影響などにより、452百万円（同99.1%）に留まりました。

利益面では、売上高が前年同期並みに留まったものの、原価圧縮への取組み、販売費及び一般管理費の低減に尽力したことにより、売上総利益は8,495百万円（前年同期比101.1%）、営業利益は3,578百万円（同105.7%）と前年同期を上回ることができました。

また、当期の前半に為替が円安に転じたことにより為替差益を計上し、経常利益は4,284百万円（同138.7%）、最終損益である親会社株主に帰属する四半期純利益は、2,785百万円（同154.5%）とそれぞれ大幅増益を確保しました。

なお、売上総利益、営業利益、経常利益及び最終利益は、これまでに開示している第3四半期の連結決算で過去最高を記録することができました。

当第3四半期連結累計期間における損益の状況は次のとおりであります。

（単位：百万円）

	売上高	売上総利益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
当第3四半期	19,108	8,495	3,578	4,284	2,785
前第3四半期	19,226	8,402	3,384	3,087	1,802
対前年同期比	99.4%	101.1%	105.7%	138.7%	154.5%

(2) 財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

（単位：百万円）

	流動資産	固定資産	流動負債	固定負債	純資産
当第3四半期	29,548	10,985	11,334	5,827	23,371
前連結会計年度	23,859	8,436	7,187	5,606	19,502

当第3四半期連結会計期間末（以下、当期末）の流動資産は、現金及び預金が大幅に増加したことに加え、たな卸資産も増加したことにより、前連結会計年度末（以下、前期末）と比べ5,688百万円と大幅に増加し、29,548百万円となりました。また、固定資産は、インド第3工場の建設や国内新工場用の土地取得などの設備投資により、前期末と比べ2,548百万円と大幅に増加し、10,985百万円となりました。この結果、当期末の資産合計は、前期末と比べ8,237百万円と大幅に増加し、40,534百万円となりました。

流動負債は、需要拡大により、前受金や支払手形及び買掛金が大幅に増加したことにより、前期末と比べ4,147百万円と大幅に増加し、11,334百万円となりました。また、固定負債は、繰延税金負債の増加などにより、前期末と比べ220百万円増加し、5,827百万円となりました。

純資産は、前年同期を大幅に上回る親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に、為替換算調整勘定のマイナス計上額の大幅な減少が加わり、前期末と比べ3,868百万円と大幅に増加し、23,371百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期の経営成績は、「(1) 経営成績に関する説明」に記載のとおり推移しました。平成28年11月11日付「平成28年9月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載した平成29年9月期の連結業績予想（平成28年10月1日～平成29年9月30日）については、為替相場の変動要因、市場動向、世界経済の変化等を勘案し、現時点では修正を行わないことといたします。

なお、今後の情報収集により業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかに公表する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,243,297	10,507,837
受取手形及び売掛金	4,323,029	4,513,040
商品及び製品	1,569,928	2,051,842
仕掛品	5,430,005	5,904,297
原材料及び貯蔵品	3,282,740	3,990,365
繰延税金資産	1,232,790	1,357,143
その他	855,601	1,273,017
貸倒引当金	△77,641	△49,339
流動資産合計	23,859,752	29,548,205
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,634,774	1,716,362
機械装置及び運搬具(純額)	1,984,448	2,240,849
土地	907,607	1,165,185
その他(純額)	656,368	2,017,483
有形固定資産合計	5,183,199	7,139,881
無形固定資産	80,058	99,115
投資その他の資産		
投資有価証券	880,100	1,293,112
その他	2,460,179	2,600,241
貸倒引当金	△166,640	△146,486
投資その他の資産合計	3,173,639	3,746,867
固定資産合計	8,436,897	10,985,864
資産合計	32,296,650	40,534,069

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,327,443	3,682,295
短期借入金	1,435,625	1,463,416
未払法人税等	259,374	750,399
前受金	1,775,841	3,622,011
賞与引当金	214,225	297,782
役員賞与引当金	12,720	18,360
その他	1,162,155	1,500,696
流動負債合計	7,187,385	11,334,961
固定負債		
長期借入金	3,768,651	3,737,368
役員退職慰労引当金	283,993	304,451
退職給付に係る負債	534,718	545,246
その他	1,019,403	1,240,673
固定負債合計	5,606,766	5,827,738
負債合計	12,794,151	17,162,700
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,860,905	3,860,905
資本剰余金	3,196,356	3,196,356
利益剰余金	14,674,276	16,858,776
自己株式	△201,578	△201,661
株主資本合計	21,529,960	23,714,376
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	276,828	587,115
為替換算調整勘定	△2,304,976	△930,412
その他の包括利益累計額合計	△2,028,148	△343,297
非支配株主持分	686	288
純資産合計	19,502,498	23,371,368
負債純資産合計	32,296,650	40,534,069

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成28年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成29年6月30日)
売上高	19,226,311	19,108,076
売上原価	10,823,597	10,612,448
売上総利益	8,402,714	8,495,628
販売費及び一般管理費	5,018,629	4,917,391
営業利益	3,384,084	3,578,236
営業外収益		
受取利息	97,610	95,101
受取配当金	17,270	23,162
為替差益	—	439,842
受取手数料	154,176	112,068
その他	36,329	53,781
営業外収益合計	305,387	723,957
営業外費用		
支払利息	11,196	8,443
為替差損	587,819	—
固定資産除却損	2,122	8,643
その他	337	932
営業外費用合計	601,475	18,019
経常利益	3,087,996	4,284,173
特別利益		
固定資産売却益	1,675	4,987
特別利益合計	1,675	4,987
特別損失		
固定資産売却損	250	2,091
関係会社清算損	—	32,387
特別損失合計	250	34,479
税金等調整前四半期純利益	3,089,421	4,254,682
法人税、住民税及び事業税	1,143,756	1,446,735
法人税等調整額	143,507	23,407
法人税等合計	1,287,264	1,470,142
四半期純利益	1,802,157	2,784,539
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△681	△638
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,802,838	2,785,178

(四半期連結包括利益計算書)

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成28年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	1,802,157	2,784,539
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△271,553	310,286
為替換算調整勘定	△1,613,067	1,374,805
その他の包括利益合計	△1,884,621	1,685,092
四半期包括利益	△82,464	4,469,632
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△81,803	4,470,030
非支配株主に係る四半期包括利益	△661	△397

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自平成27年10月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	米州	欧州	南・西アジア	東アジア	日本	
売上高						
外部顧客への売上高	5,200,150	3,377,134	7,136,755	1,356,530	2,155,740	19,226,311
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,200,150	3,377,134	7,136,755	1,356,530	2,155,740	19,226,311
セグメント利益	1,685,601	982,156	1,375,300	342,549	456,906	4,842,513

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	4,842,513
全社費用	△993,074
たな卸資産の調整額	△153,636
その他の調整額	△311,718
四半期連結損益計算書の営業利益	3,384,084

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第3四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	米州	欧州	南・西アジア	東アジア	日本	
売上高						
外部顧客への売上高	5,644,416	3,487,979	6,498,645	1,617,089	1,859,946	19,108,076
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,644,416	3,487,979	6,498,645	1,617,089	1,859,946	19,108,076
セグメント利益	1,762,285	1,015,945	1,278,197	415,589	452,745	4,924,762

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	4,924,762
全社費用	△997,697
たな卸資産の調整額	△117,226
その他の調整額	△231,601
四半期連結損益計算書の営業利益	3,578,236

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 補足情報

受注及び販売の状況

① 受注状況

製品別	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)		前年同期比	
	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(%)	受注残高(%)
ストレッチブロー成形機	10,117,562	5,810,902	15,455,149	8,904,230	152.8	153.2
金型	5,040,360	2,912,793	6,376,189	3,985,329	126.5	136.8
付属機器	1,281,364	695,946	1,415,065	926,119	110.4	133.1
部品その他	2,134,539	99,276	2,127,047	105,788	99.6	106.6
合計	18,573,827	9,518,919	25,373,453	13,921,467	136.6	146.3

② 販売実績

製品別	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)		前年同期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
ストレッチブロー成形機	10,795,928	56.2	10,946,623	57.3	101.4
金型	5,054,735	26.3	5,017,409	26.3	99.3
付属機器	1,219,462	6.3	1,032,224	5.4	84.6
部品その他	2,156,185	11.2	2,111,819	11.0	97.9
合計	19,226,311	100.0	19,108,076	100.0	99.4